



第17回世界湖沼会議

17th World Lake Conference (Lake Kasumigaura, Ibaraki, Japan, 2018)

いばらき霞ヶ浦
2018

第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦 2018） デイリーレポート（10月19日）

○ 会議総括・閉会式

場所 つくば国際会議場 大ホール

○ 内容

午前中には会議総括として、10月15日から行った各プログラムについて、代表者より総括発表がありました。最後に、松井企画推進委員長が、会議全体を総括する報告を行うとともに、いばらき霞ヶ浦宣言の起草に係る検討過程や宣言案について説明しました。

午後の閉会式では、大井川和彦茨城県知事より、学生会議を含めた世界湖沼会議全般をとおして実り多い会議となったことなどについて挨拶があった後、会期中の成果として「いばらき霞ヶ浦宣言 2018」が齋藤章県民生活環境部長により読み上げられました。宣言には、湖沼が有する生態系サービスを衡平に享受すること、生態系サービスを次世代に引き継ぐことが重要であるとし、各々がどのようにすべきかが提言されました。

次回は 2020 年にメキシコ合衆国で開催予定です。

○ 参加者数

500人



第17回世界湖沼会議

17th World Lake Conference (Lake Kasumigaura, Ibaraki, Japan, 2018)

いばらき霞ヶ浦
2018

会議総括の様子



閉会式

